

「知と文化を誇り力強く躍動する関西」 の実現に向けて

**平成23年度
近畿圏広域地方計画の推進状況について
—説明資料—**

**平成24年9月
近畿圏広域地方計画推進室**

近畿圏広域地方計画（平成21年8月4日策定）

近畿圏広域地方計画は、国土形成計画法に基づき、近畿圏（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）を対象に作成した概ね10ヶ年間の計画であり、人口減少・高齢化時代や国際競争が激化する時代にあっても自立的に発展できる「知と文化を誇り力強く躍動する関西」を目指すものである。

本計画では、計画のモニタリングとして毎年度その推進状況を把握していくこととされており、平成23年度の関西を取り巻く状況や主要プロジェクトに関係する取組について、近畿圏広域地方計画協議会の構成機関との連携の下、情報の集約を行いとりまとめた。（なお、今回は9月公表となることから平成24年度の取組内容も一部記載することとした。）

■協議会構成機関

〈府県〉 福井県、岐阜県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、岡山県、徳島県

〈指定都市〉 京都市、大阪市、堺市、神戸市

〈市町村〉 近畿市長会、近畿ブロック府県町村会

〈経済団体等〉（公社）関西経済連合会、大阪商工会議所、（一社）関西経済同友会、京都商工会議所、堺商工会議所、神戸商工会議所、関西広域機構

〈国の地方支分部局〉 近畿管区警察局、総務省近畿総合通信局、財務省近畿財務局、厚生労働省近畿厚生局、農林水産省近畿農政局、林野庁近畿中国森林管理局、経済産業省近畿経済産業局、経済産業省中国経済産業局、国土交通省近畿地方整備局、国土交通省中部地方整備局、国土交通省中国地方整備局、国土交通省近畿運輸局、国土交通省神戸運輸監理部、国土交通省大阪航空局、気象庁大阪管区気象台、海上保安庁第五管区海上保安本部、海上保安庁第八管区海上保安本部、環境省近畿地方環境事務所

－ 計画のキーコンセプト － 「知と文化を誇り力強く躍動する関西」

関西の目指す姿

1. 歴史・文化に誇りを持って本物を産み育む圏域
2. 多様な価値が集積する日本のもう一つの中心圏域
3. アジアを先導する世界に冠たる創造・交流圏域
4. 人と自然が共生する持続可能な世界的環境先進圏域
5. 都市と自然の魅力を日常的に享受できる圏域
6. 人々が自律して快適で豊かに暮らせる高福祉圏域
7. 暮らし・産業を守る災害に強い安全・安心圏域

主要プロジェクトの概要（目指す姿を実現する手段）

1. 文化首都圏プロジェクト

多様で厚みのある文化の集積を活かして、我が国を代表し牽引する役割を担う圏域「文化首都圏」の形成を図る。

2. 関西の魅力巡りプロジェクト

歴史・文化を始めとする「本物」を最大限に活用し、アジア・世界に通じる関西の観光の魅力向上を図る。

3. 次世代産業を創造する「知の拠点」プロジェクト

アジア・世界を先導する次世代産業を創造するため、世界最先端の学術・研究開発機能や国内有数の交流拠点機能を備え、才能ある人材が集まる拠点や広域連携による拠点群を「知の拠点」として構築を図る。

4. 大阪湾ベイエリア再生プロジェクト

大阪湾ベイエリアを、環境・エネルギー産業が集積し成長する産業拠点として、また、アジアの一大物流拠点として充実を図る。

5. 広域物流ネットワークプロジェクト

物流に要する時間と費用の大幅な縮減により関西の国際競争力を強化するため、圏域内外を結ぶ陸・海・空の広域的交通網を総合的に構築する。

6. CO₂削減と資源循環プロジェクト

先進的な低炭素社会の構築に向け、CO₂排出量削減に向けた広域的な取組を、産学官民一体となって推進する。また、3Rによる適正な資源循環の推進や府県を越えた広域連携による廃棄物処理等を推進する。

7. 水と緑の広域ネットワークプロジェクト

人と自然のふれあいの確保や水文化の継承を図るとともに、生物の移動経路の連続性、国土保全機能、田園自然環境の再生、原風景の保全等を確保する水と緑のつながりを圏域全体で構築する。

8. 関西を牽引する賑わい創出プロジェクト

京都・大阪・神戸・堺の大都市が、それぞれの個性や強みを活かし、関西の成長を牽引する賑わい機能を確保・強化する。

9. 農山漁村活性化プロジェクト

都市と農山漁村の共生・対流を推進するとともに、地域資源の再発見と高付加価値化等を推進し、農山漁村の活性化を図る。

10. 広域医療プロジェクト

府県の区域を越えた広域連携により医療の高度化・高質化を推進する。

11. 広域防災・危機管理プロジェクト

津波、都市部の直下型地震、風水害や高潮等の様々な自然災害に対応し、暮らしや産業等に与える被害を軽減するため、防災・減災対策に取り組むとともに、危機管理体制を確立する。

平成23年度のモニタリング結果と今後の方針

【モニタリング結果】

各地域の多様な個性を活かしながら、「知と文化を誇り力強く躍動する関西」を掲げた本計画の実現へ向け、前進している。
《取組の代表事例》

○関西の魅力発揮 （文化首都圏P、関西の魅力巡りP、関西を牽引する賑わい創出P）

- ・ 歴史・文化の蓄積である「本物」の資源を活かした地域の魅力の向上・活用
→ （事例：「はなやか関西～文化首都年～」の取組、国内外の観光需要創出に向けた取組など）
- ・ 地方都市の拠点機能と交通網の充実強化
→ （事例：LCC(ローコストキャリア)専用ターミナルの整備など）

○関西の産業・地域力の強化、交通基盤の確保 （次世代産業を創造する「知の拠点」P、広域物流ネットワークP）

- ・ 世界に冠たる次世代産業の育成 → （事例：京速コンピューター「京」の整備など）
- ・ 港湾・空港機能の強化 → （事例：ポートセールスの実施など）

○持続可能な地域の形成 （大阪湾ベイエリア再生P、CO₂削減と資源循環P、水と緑の広域ネットワークP、農山漁村活性化P）

- ・ 産業・物流機能の集積促進 → （事例：夢洲産業・物流ゾーン推進会議など）
- ・ 産学官民一体となったCO₂削減の推進 → （事例：次世代環境対応車の普及に向けた環境整備など）
- ・ 大阪湾・琵琶湖等の水環境の再生 → （事例：リフレッシュ瀬戸内（海岸の清掃活動）など）
- ・ 持続可能な農山漁村集落等の形成 → （事例：水源の里まいばらの元気みらいを支える人育て事業など）

○安全・安心な社会の形成 （広域医療P、広域防災・危機管理P）

- ・ 救急医療30分圏域の実現 → （事例：ドクターヘリ等の広域運航など）
- ・ 危機管理体制の確立 → （事例：紀伊半島大水害支援など）

【今後の方針】

関西の大きなポテンシャルを活かして、圏域全体としての総合力を発揮できる取組が求められており、今後、引き続き関係機関と連携して本計画の取組を確実に推進していく。

1. 文化首都圏プロジェクト

❖「本物」を育て、開花させ、日本文化の中心となる関西へ

『はなやか関西～文化首都年～』の取組やポスト平城遷都1300年祭など、関西の大きな特徴である歴史・文化を活かして地域の活性化を目指す様々な取組が行われた。

「はなやか関西～文化首都年～」の取組



- ・関西の『本物』を代表するテーマで、関西各地の取組をつなぎ、一体的な情報発信や事業を実施する新たな取組『はなやか関西～文化首都年～』について「茶の文化」をテーマにモデル実施
- ・11月には大阪城を舞台とした総合イベント「はなやか関西茶会記－秀吉と利休の大阪城を舞台として－」を実施し、述べ6,000人を超える方が来場



「はなやか関西茶会記
－秀吉と利休の大阪城を舞台として－
での茶道流派による呈茶の様子



非公開茶室の公開の様子
(山崎コース「妙喜庵 茶室待庵(国宝)」)

提供: 近畿地方整備局

平城宮跡におけるにぎわいの創出 (ポスト平城遷都1300年祭)

- ・春季には平成23年4月29日～5月5日の7日間、天平行列などの各催事に加えて、東日本大震災への復興支援のため宗教者による「祈りのメッセージ」などを実施
- ・夏季では平成23年8月19日～21日の3日間について「光と灯り」をテーマとした各催事に加えて、引き続き東日本大震災への復興支援イベントを実施



春季イベント「天平行列」の様子



夏季イベント「燈花会@大極殿」

提供: 奈良県

その他の「文化首都圏」の形成に向けた連携



都市創造・観光委員会 歴史街道視察会での
「茶の文化」体験ツアーの様子
提供: 公益社団法人 関西経済連合会



国際会議誘致パンフレット
提供: 奈良県



伝統的建造物で行われる公開活用風景
提供: 富田林市



まちづくり人材育成のための
模型を使った講義風景
提供: 兵庫県



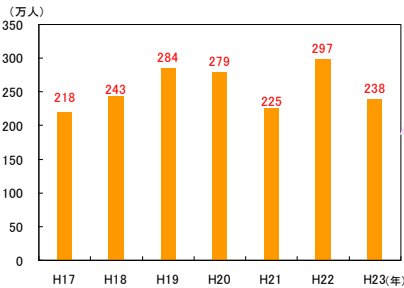
文化財保全・保存の取組
「法道寺での消防訓練」
提供: 堺市消防局

2. 関西の魅力巡りプロジェクト

❖いきいきした関西の魅力を世界へ

平成23年9月に上陸した台風12号による紀伊半島の観光地への旅行客の減少等の影響を払拭するための国内外の観光需要創出に向けた調査事業に関する取組や通年型・宿泊型観光の取組など、関西の特徴である歴史と文化を活かした様々な観光振興の取組が行われた。

関西への外国人訪問者と観光入り込み客数



東日本大震災及びこれに伴う福島第一原子力発電所事故、円高の影響等により、観光客は減少している。

データ出典：訪日外客訪問地調査、国際観光白書を基に作成

国内外の観光需要創出に向けた調査事業に関する取組

- ・平成23年9月に上陸した台風12号による紀伊半島の観光地への旅行客の減少等の影響を払拭するためモニターツアーを実施し、参加者からの観光情報や安心・安全のメッセージを発信
- ・奈良県南部地域等の観光地が、風評被害を払拭するため、南部地域復興支援プレミアム宿泊旅行券発行事業の取組を実施
- ・近畿観光まちづくりコンサルティング事業を奈良県天理市、桜井市、橿原市、明日香村3市1村の広域連携地域に対して実施



モニターツアー
(熊野古道大門坂清掃活動)
提供：近畿運輸局



プレミアム宿泊旅行券
提供：奈良県



近畿観光まちづくりコンサルティング事業提案チラシ
提供：近畿運輸局

通年型・宿泊型観光の取組

- ・光の祝祭・彦根城ライトアップ「ひこね夢灯路」が平成23年9月から11月まで実施
- ・嵐山花灯路を平成23年12月9日～18日に実施し、127万9千人が来場
- ・「塩」をテーマに様々なコンテンツでイベントを実施する「まるごと赤穂大博覧会」開催など、合計25件の事業支援の取組を実施



「ひこね夢灯路」彦根城ライトアップ
提供：彦根市



嵐山花灯路における渡月橋
提供：京都市



まるごと赤穂大博覧会
提供：兵庫県

その他の観光の魅力向上を図る取組



《特別写真》
がんがら火祭り(池田市)
提供：大阪府



「KOBÉ de 清盛」
大輪田泊会場(歴史館)
提供：神戸市



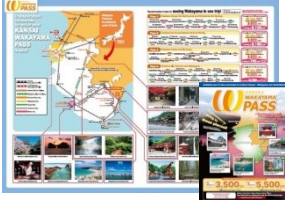
110kmウォーク・37kmコース
ゴール地点(白兔海岸)
提供：鳥取県



マレーシアで開催された旅行
フェアのジャパンパビリオン
に出展し、関西をPR
提供：近畿運輸局



甲賀市観光ビジネスフェアで
観光の魅力をPR
提供：滋賀県

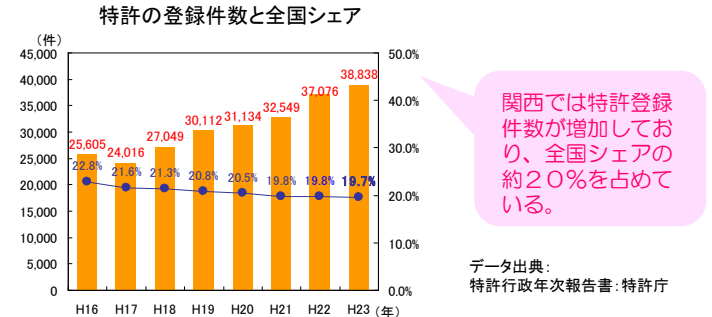


和歌山県内周遊エリアパス&
リーフレット
提供：和歌山県

3. 次世代産業を創造する「知の拠点」プロジェクト

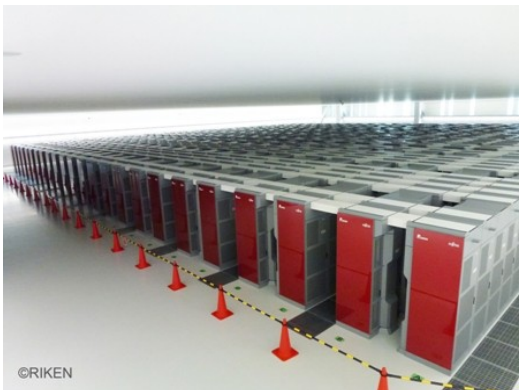
❖ 世界に誇る英知の集積を目指して

京速コンピュータ「京」の開発や「大阪バイオ戦略」の具体化に向けた多彩なバイオ振興施策の展開など、関西が有する産業集積と最先端の技術力を活かした様々な取組が行われた。



京速コンピュータ「京」の開発

- ・平成23年6月及び11月に世界のスーパーコンピュータをランク付けする第37回及び第38回TOP500リストで第1位を獲得(但し、第39回(H24.6)では2位)
- ・平成23年11月には、当初の目標性能である10ペタフロップス(毎秒1京回の浮動小数点演算)を達成



京速コンピュータ「京」の計算機室
提供: 理化学研究所

「大阪バイオ戦略」の具体化に向けた多彩なバイオ振興施策の展開

- ・「大阪バイオ戦略推進会議」では、平成23年度より医薬品分野に関する相談窓口事業が開始
- ・治験実績や治験窓口等に関する情報を掲載するポータルサイト『大阪治験ウェブ』の運営を開始
- ・平成23年10月にはドイツのバイオクラスターとのMOU連携強化に関する覚書を締結

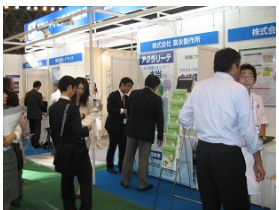


ドイツ・バイオクラスター関係機関とのMOU締結



「大阪治験ウェブ」
<http://www.osaka-bio.jp/chiken/index.html>
提供: 大阪府

その他の次世代産業の創造に向けた取組



「びわ湖環境ビジネスメッセ」でビジネスマッチングを開催
(長浜バイオクラスターネットワーク)
提供: 滋賀県



組込み産業活性化フォーラム in KANSAI
提供: 近畿経済産業局



エコプロダクツ2011 関西連ブース
提供: 公益社団法人 関西経済連合会



「京」と隣接する計算科学センタービル
(1,2Fに高度計算科学研究支援センター、3~7Fには兵庫県立大学が入居)
提供: 神戸市

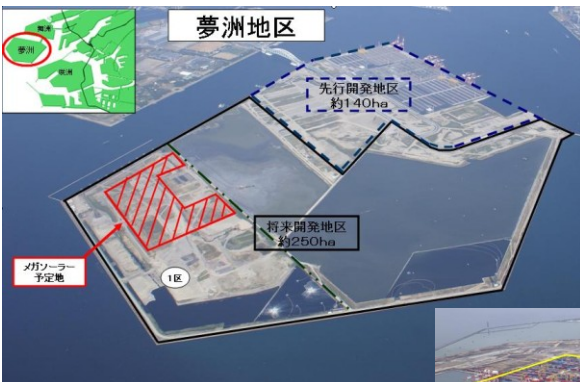
4. 大阪湾バイエリア再生プロジェクト

❖世界をリードする「グリーンベイ・大阪湾」の実現へ

夢洲産業・物流ゾーン推進会議の設置やフェニックス計画に基づいた用地の有効活用の取組など、臨海部の特性を活かした様々な取組が行われた。

夢洲産業・物流ゾーン推進会議

- ・平成23年4月に企業立地を促進する物流拠点の実現に向けて、物流企業やものづくり企業の立地促進につなげる「夢洲産業・物流ゾーン推進会議」を設置



夢洲地区全体図
(平成21年9月撮影)

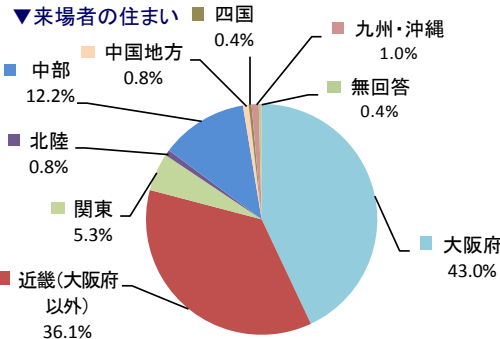


夢洲コンテナターミナル
(C-10～12)

提供: 大阪市

フェニックス計画に基づいた用地の有効活用の取組

- ・平成23年9月に大阪湾フェニックスセンター泉大津沖埋立処分場の泉大津フェニックス芝生広場にて野外コンサートを開催し、全国から約1万5千人もの観客が来場
- ・多目的広場では自動車関連イベントの会場として利用されているほか、テレビ番組やCMの撮影場所としても有効活用を図っている



RUSH BALL 2011(野外コンサート) 提供: 大阪府

その他の大阪湾バイエリア再生に向けた取組



共生の森 9月25日(日)草刈イベント
参加者141名
提供: 大阪府



共生の森 野鳥観察のようす
提供: 堺市



うんばく2011～尼崎運河博覧会～
提供: 兵庫県



尼崎運河 遊歩道整備状況
提供: 兵庫県



みなとオアシス全国大会
会場(神戸波止場町TEN×TEN)の模様
提供: 近畿地方整備局

5. 広域物流ネットワークプロジェクト

❖つながる広がる関西の物流ネットワーク

港湾・空港機能の強化や舞鶴若狭自動車道（小浜西IC～小浜IC）の開通による環日本海地域を活かした物流機能強化など、関西の国際競争力強化のための様々な取組が行われた。

港湾・空港機能の強化

■港湾機能の強化

- ・平成21年度より実施している阪神港におけるゲートオープン時間拡大のモデル事業を平成23年度も引き続き実施したほか、平成23年8月より瀬戸内海諸港から阪神港への貨物を集荷する新規内航フィーダー輸送網を拡充するモデル事業を実施した



内航フィーダー船
提供：近畿地方整備局

■ポートセールスの実施

- ・平成23年10月に大阪市内で「阪神港セミナー」を開催
- ・平成23年10月～平成24年1月にかけては広島、岡山、高松、松山の荷主等に対してポートセールスを実施



阪神港セミナー 2011 in Osaka
提供：神戸市



阪神港説明会（広島県広島市）
提供：大阪市

環日本海地域を活かした物流機能の強化

■舞鶴若狭自動車道（小浜西IC～小浜IC）の開通

- ・平成23年7月に舞鶴若狭自動車道の小浜西IC～小浜IC間が開通
- ・これにより、アクセスの向上、災害時における広域代替ルート機能の向上、舞鶴港からの物流の効率化及び夏季の海水浴シーズン等に発生する国道27号の交通混雑の緩和、交通事故の減少が期待される



舞鶴若狭自動車道
小浜西IC～小浜IC間開通
(平成23年7月16日)
提供：NEXCO西日本



谷田部（やたべ）トンネル
～南川（みなみがわ）橋
(小浜IC(敦賀方向))を望む
提供：NEXCO西日本

6. CO2削減と資源循環プロジェクト

❖環境トッパーナー・関西を目指して

充電マップの作成や充電インフラの整備など電気自動車を始めとする次世代環境対応車の普及に向けた環境整備や小水力発電の普及促進など、関西において先進的な低炭素社会を構築するための様々な取組が行われた。

電気自動車を始めとする次世代環境対応車の普及に向けた環境整備

- ・関西広域連合にて電気自動車の普及に向けた連携した取組(充電マップの作成、充電インフラの通信ネットワークの共通化、観光統一キャンペーン等)の検討・実施
- ・和歌山県での電気公用車及び充電インフラの導入
- ・神戸市での急速充電器の整備
- ・堺市での民間事業者の仕組みを活用した公用電気自動車のカーシェアリング(市民と職員)
- ・滋賀県での電気自動車及び充電器の普及促進
- ・兵庫県での公共施設等への電気自動車用充電器の設置



公用車EVカーシェアリング利用イメージ図
提供：堺市



電気公用車の導入
提供：和歌山県



こうべ環境未来館に設置した急速充電器
提供：神戸市



道の駅フレッシュあさご(朝来市)に設置された急速充電器
提供：兵庫県



小水力発電の普及促進

- ・平成23年3月、淀川下流(大阪市)の淀川大堰(呼び水水路)に小水力発電施設を設置
- ・社会実験として稼働を開始し、平成23年度には同発電の平常時及び洪水時における稼働状況や周辺環境への影響等について検証を行う

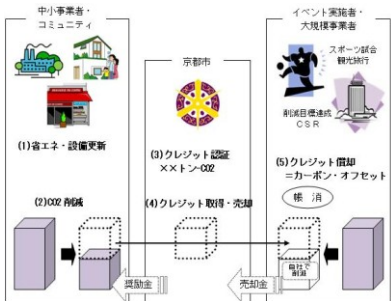


小水力発電設備
提供：近畿地方整備局

その他の低炭素社会構築に向けた取組



「近畿地域エネルギー・温暖化対策推進会議特別企画セミナー」の風景
提供：近畿経済産業局



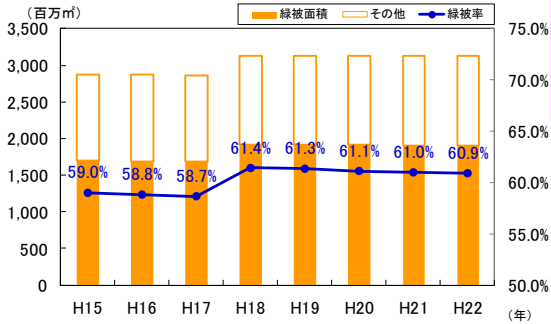
平成の京町家イメージ図
提供：京都市

7. 水と緑の広域ネットワークプロジェクト

❖ 取り戻す清流・みんなで守る緑

リフレッシュ瀬戸内（海岸の清掃活動）の開催や関西各地での森づくり等の取組など、水と緑のつながりを圏域全体で構築するための様々な取組が行われた。

京阪神都市圏の緑被率等



京阪神都市圏における緑被率は、ほぼ横ばい傾向にある。

データ出典：各府県統計書等

リフレッシュ瀬戸内（海岸の清掃活動）

- ・平成23年6月～8月に瀬戸内海沿岸の各地(52箇所)にてごみを回収する「リフレッシュ瀬戸内」を実施
- ・瀬戸内海周辺において、より広域的な交流の促進、情報の共有化及び環境(美しい瀬戸内海の継承)に対する意識の高揚を目指す



小学生による清掃状況
提供：徳島県



大阪市(大阪南港野鳥園)にて
提供：近畿地方整備局

森づくり等の取組

- ・京都府では「京都モデルフォレスト運動」として37の企業の社員等が森林保全活動を実施
- ・兵庫県では「企業の森づくり」として12の企業の社員等が森林保全活動を実施
- ・和歌山県では「企業の森」を平成14年度から継続実施し、平成23年度は新たに2企業が参画
- ・京都市では「合併記念の森」の森づくり開始式を開催、「森林総合整備事業」を実施
- ・神戸市では市民参加の森づくり活動「こうべ森の学校」や「摩耶の森クラブ」、体験学習による森林環境教育「こうべ森の小学校」、森の手入れによって得た木材により炭焼きや木工等を行う「森の匠」を実施
- ・滋賀県では、平成23年度に3協定を締結し、森林づくりへの参画を希望する企業と森林所有者とのマッチングをサポートし、活動場所の提案、協定の締結、森づくり活動の支援、PRなどのコーディネートを実施し、森林整備の評価制度として「滋賀県森林CO2吸収量認証制度」を創設



植樹活動
「京都モデルフォレスト運動」
提供：京都府



班毎に分かれて活動
「企業の森づくり」
提供：兵庫県



森づくり等の取組
「企業の森」
提供：和歌山県

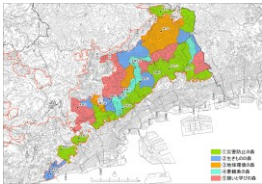


間伐作業
提供：滋賀県

その他の水と緑の広域ネットワークの形成に向けた取組



楽しい水辺教室 魚の名前当てクイズ。
ヒントは4文字の名前です！分かるかな？
提供：大阪府



六甲山森林整備戦略
提供：神戸市



防鹿柵によってシカの被害を排除することにより、
後継樹や下層植生が回復し森林再生が望める
提供：近畿地方環境事務所



みどりの風促進区域重点緑化事業
民有地の緑化助成第1号の出発式を開催
提供：大阪府

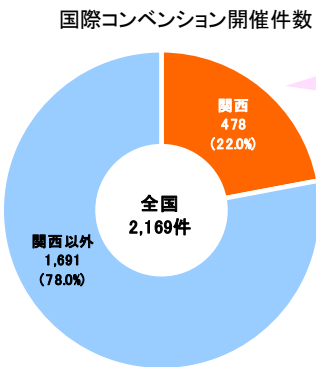


京都伝統文化の森推進協議会との協働による森林整備
・景観対策事業「清水山の森づくり(子安観音地区)」
提供：京都市

8. 関西を牽引する賑わい創出プロジェクト

❖人が賑わい活気に溢れた街、元気な関西へ

高速交通ネットワークへのアクセス改善に関する検討会の開催や、大津駅西地区における市街地整備事業など、都市における賑わいの創出に向けた様々な取組が行われた。



関西における国際コンベンションの開催件数は、全国シェアの約22%にあたる。

データ出典：コンベンション統計
JNTO日本政府観光局

LCC(ローコストキャリア)専用ターミナルの整備

- ・関西国際空港では、アジアインバウンドの取り込み・国内観光需要の拡大を図るため、低コストオペレーションを可能とするLCC専用ターミナルを2012年10月28日に供用すべく、関西国際空港2期地区に整備



関空LCCターミナルの完成予想図
提供：新関西国際空港(株)

マラソン大会の各都市開催

- ・大阪では平成23年10月30日に、大阪経済の活性化につなげるために「大阪マラソン」を開催(初開催)
- ・神戸市では平成23年11月20日に「感謝と友情」-Thanks&Friendship-をテーマとして「神戸マラソン」を開催(初開催)
- ・京都市では平成24年3月11日に「京都マラソン2012」を開催(初開催)
- ・奈良県では平成23年12月11日に「奈良マラソン2011」を開催(二回目)
- ・その他の地域においても同様のマラソンを開催



第1回大阪マラソン スタート時
提供：大阪府



第1回神戸マラソンの様子
提供：神戸市

その他の賑わい機能の確保・強化に向けた連携



歴史的・文化的景観や風致の保全・活用等のまちづくり
提供：京都市



高速交通ネットワークへの鉄道アクセス改善方策に関する検討会(第5回)の様子
提供：近畿運輸局



10月23日
「水辺でかえっこバザール」の様子
提供：大阪府



10月23日
水都大阪 灯明2011
提供：大阪府



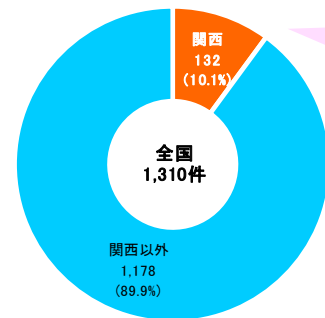
KIITOでの+DESIGNゼミ
提供：神戸市

9. 農山漁村活性化プロジェクト

❖ 地方が支えるふるさとの魅力発見

広域連携等を通じた農山漁村資源活用として近江牛輸出事業や持続可能な農山漁村集落等の形成として水源の里まいばらの元気みらいを支える人育て事業など、様々な取組が行われた。

農山漁村活性化計画に基づき
取組を進める地域数



農山漁村活性化計画に基づき取組を進めている地域数は全国シェアの約10%の132件である。

データ出典: 農山漁村活性化の定住等
農林水産省

広域連携等を通じた農山漁村資源の活用

■ 近江牛輸出促進事業

- ・シンガポールにおいて商談会、レセプション、政府関係者や現地業界関係者に対するPR、知事によるキャラバン営業及び現地食肉加工施設の見学を実施



キャラバン営業



商談会の様子

提供: 滋賀県

持続可能な農山漁村集落等の形成

■ 水源の里まいばらの元気みらいを支える人育て事業

- ・都市から移住し、地元まちづくり団体への参画や自らの定住に向けた活動を行う「地域おこし協力隊(みらいづくり隊員)」の設置
- ・まいばらファンクラブの創設に向けた取組を実施



都市から移住し、地元まちづくり団体への参画や自らの定住に向けた活動を行う「みらいづくり隊員(地域おこし協力隊)」

提供: 米原市



その他の農山漁村活性化を図る取組



田舎暮らし現地見学ツアー
(平成23年12月3日)の様子
提供: 京都府



「京都丹波ぼたん鍋まつり」一般市民向け試食会状況
提供: 京都府



ジビエウィーク
提供: 和歌山県

10. 広域医療プロジェクト

❖ 府県を越えた安心の連携

府県域を超えるドクターヘリの運航体制の強化や「動く診療室」ドクターカーの運用開始による救急医療30分圏域の実現など、圏域内の人々が快適で豊かに暮らせる健康社会の実現に向けた様々な取組が行われた。

救急医療30分圏域の実現

- ・「関西広域救急医療連携計画」を策定し、計画の推進に係る検討を開始
- ・平成22年度から公立豊岡病院を基地病院とした兵庫県・京都府・鳥取県との3府県共同運航事業を関西広域連合が補助主体となり運航
- ・大阪府・滋賀県の間では「救急医療用ヘリコプター（ドクターヘリ）の共同利用に係る基本協定」を締結し、平成23年4月から滋賀県運航を開始（滋賀県、大阪府、関西広域連合）
- ・京都府・京都市でも、平成23年度から京都市消防ヘリの24時間運航が始まり必要な訓練を実施（京都市、京都府）
- ・国立循環器病研究センターでは、平成24年5月14日よりドクターカーの試験運用を開始

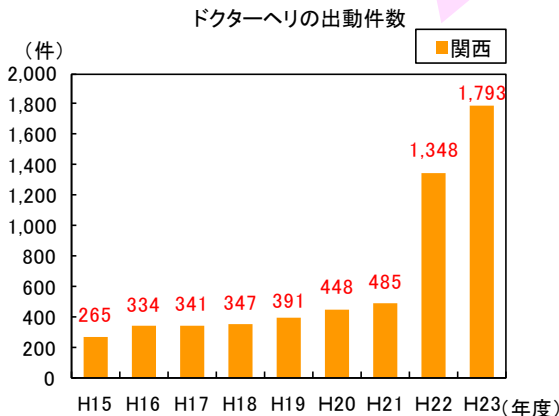


与謝の海病院でのヘリ離着陸訓練
(平成23年12月13日)
提供: 京都府



運用開始されたドクターカー
提供: 国立循環器病研究センター

出動件数が着実に増加
(前年度比33%増)



医療機関の広域連携の推進

- ・福井県では、粒子線治療の利用促進のため、陽子線治療に関する出前講座や医療関係者への説明会、営業活動等の実施
- ・また、平成23年11月17日には「全国粒子線治療促進協議会」により、国に対して保険適用の要望活動を実施
- ・大阪府では、「健康科学センター」の運営を通じ、科学的根拠に基づいた実践的な健康づくりを推進
- ・大阪府熊取町にある京都大学原子炉実験所が蓄積してきた研究成果を地域に還元するための取組「熊取アトムサイエンスパーク構想」の実現を推進するため、ホウ素中性子捕捉療法(BNCT)研究会(事務局: 大阪府・熊取町・京都大学)を設置
- ・神戸市では、「神戸ウォーキングサポートシステム実証事業」「生活習慣病予防等の科学的な健康づくり」の環境整備を実施(神戸市、熊取町、福井県、大阪府)



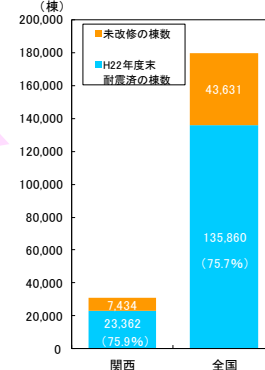
陽子線治療に関する出前講座の様子
(平成24年1月18日 帝国ホテル大阪)
提供: 福井県



大阪府立健康科学センター
(現 大阪がん循環器病予防センター)
提供: 大阪府

関西の地方公共団体の
防災拠点となる公
共施設等の耐震率は
約76%で、全国レ
ベル75.7%とほぼ同
じである。

データ出典：
防災拠点となる公共施設等の
耐震化推進状況調査結果；消防庁



11. 広域防災・危機管理プロジェクト

❖もしもの時こそ頼れる安心、関西の広域防災・危機管理

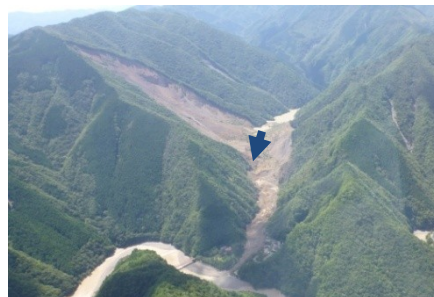
紀伊半島大水害に対する支援が実施されたほか、堺泉北港堺2区に基幹的広域防災拠点が供用開始されるなど、圏域の安全・安心を確保するための様々な取組が行われた。

紀伊半島大水害支援

- ・平成23年9月に発生した台風12号等による紀伊半島大水害は、河川堤防の越水等による浸水被害、土砂崩れなどによる道路寸断や河道閉塞等の広範囲な被害をもたらした
- ・被災地となった三重県、奈良県、和歌山県等の自治体においては、懸命な災害対応及び復旧活動を実施



国道311号の土砂流出状況
(和歌山県田辺市中辺路町栗栖川)



河道閉塞状況(奈良県五條市大塔町赤谷)
提供：近畿地方整備局

堺泉北港堺2区基幹的広域防災拠点の供用

- ・京阪神都市圏において、大規模地震発生時等の応急災害対応の核となる堺泉北港堺2区基幹的広域防災拠点が平成24年4月に供用を開始
- ・堺泉北港堺2区基幹的広域防災拠点は、大規模災害発生の際に、緊急支援物資の中継・分配や広域支援隊のベースキャンプ、ヘリコプターによる災害医療支援など、応急災害対応の重要な機能を担う



堺泉北港堺2区基幹的広域防災拠点説明図 提供：近畿地方整備局



その他の広域防災・危機管理に向けた取組



湯浅広港津波防波堤
提供：和歌山県



山裾を縫う現道とトンネルで
通過する十津川道路
提供：近畿地方整備局



平成23年12月15日 大規模土砂災害監視・
警戒・避難システム検討会(第1回)風景
提供：奈良県



土砂災害防災訓練実施状況【平成23年11月27日(日)
生駒市 緑ヶ丘中学校(緑ヶ丘・西栗畑地)】
提供：奈良県